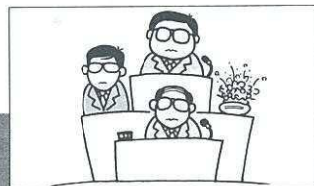




新年あけましておめでとうございます。

1月26日には、北九州市議会議員一般選挙が行われます。今後、高齢化社会対策、行財政改革などの諸施策を推進するうえで、市議会の役割は一層重要になってまいります。市議会も、より開かれた市政の実現と市民福祉の向上のため、頑張ります。

平成9年 元旦 北九州市議会



十二月定例会



小倉北区役所新庁舎イメージ図（右隣は市役所第二庁舎）

平成8年12月北九州市議会定例会が、12月2日から6日までの5日間の会期で開かれました。

市長から提出された議案は、補正予算や小倉北区役所建設工事の契約など25件。審議の結果、すべて可決しました。

また、議員から提出された議案は11件で、うち4件を可決しました。

市長が提出した

議案

(主なもの)

補正予算

平成八年度補正予算

○一般会計

二億七、九九五万円

○特別会計

五、六五五万円

○総額

三億二、六五〇万円

※単位千円以下切り捨て

その他

- 日から適用
- 産業観光施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 小倉北区浅野に北九州国際展示場を新設する(規則で定める日から施行)

議案

工事請負契約の締結

○小倉北区役所建設工事を四一億七、三七五万円に契約

○天籟寺川地下調節池築造工事を一六億七、六八五万円に契約

和解

○足立公園内の市有地及び国有地に係る所有権移転登記手続・所有権確認等請求控訴事件についての和解

委託協定の締結

○JR小倉駅南北公共連絡通路等整備工事を一三億六、九

条例

職員の給与に関する条例の一部改正

○市職員の給与を〇・九七％引き上げる(平成八年四月一

議員が提出した

議案

(可決したもの)

- 航空自衛隊芦屋基地周辺の航空機騒音に関する意見書(内閣総理大臣、防衛施設庁長官に送付)

陳情

(採択したもの)

- ▽天籟寺川の改修及び弁天ポンプ場の移転について

市議会の虚礼廃止に

ご理解を

公職選挙法では、次のようなことが禁止されています。

- 議員や後援会が寄附をしたり有料のあいさつ広告を出すこと
- 議員や後援会がお歳暮やお中元をすること
- 議員が年賀状などのあいさつ状を出すこと(自筆の答礼は除く)



また、市民や団体が議員に寄附などを求めることも禁止されています。

このほか、市議会では、祝電、弔電の自粛や「連座制」の内容を後援会に周知徹底することを申し合わせています。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

# 質問と答弁

本会議で、10人の議員が議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかを取りあげました。



## 行財政改革

市は、十一月二十一日、八年度から三年間で取り組む行財政改革の素案を発表しました。今定例会では、行財政改革について論議が集中しましたので、いくつかを紹介します。

**議員** 行財政改革の目的は何か。

**市長** 指定都市中最も高い高齢化率と最も弱い財政基盤を持つ本市が、

快適で質の高い市民生活を守り、二十一世紀の飛躍を図るためには、ルネッサンス構想を着実に実施する必要がある。そこで、増大する行財政需要や地方分権の進展に対応できるよう、簡素で効率的な行財政システムを再構築しようとするものである。

**議員** 行財政改革が必要になったのは、不要不急の大型プロジェクトを推進するため巨額の市債を発行したことが原因ではないか。

**市長** 近年の財政状況をみると、義務的経費の比率は低下し、投資的経

費は増加するなど改善されており、財政が悪化しているとはいえない。  
また、市債の発行は、下水道など公共施設の整備推進に大きく寄与しており、その費用を世代間で公平に負担する面からみても、適切な措置であったと考えている。

**議員** 職員四〇〇人の削減案が出されているが、市民サービスの低下に繋がらないか。

**総務局長** 削るべきところは削るべきと、強めるべきところは強めるという考えに立ち、これまでも、保健局と民生局の統合、住民票・印鑑登録のOA化などを進める一方、保健福祉センターや年長者相談コーナー、第2夜間・休日急患センターの設置など組織・人員の強化を図ってきた。

今回の改革においても、簡素で効率的な組織の実現と職員定数の適正化を図りたい。

## 人事行政

### 本市採用職員をもっと管理職に登用しては

**議員** 本市は、国の中央省庁からの天下り職員が他都市に比較して多い。人事行政活性化のため、本市で採用した職員をもっと管

理職に登用すべきではないか。  
**総務局長** 本市採用職員の管理職への登用は、従来からその能力、適性に基

づき積極的に進んでいる。

しかし、様々な行政需要や新しい分野の事業に対応していくためには、高度の知識、経験、情報を有する人材が必要不可欠であり、幅広く人材を求めている。これにより、職員は相互に一層切磋琢磨し仕事に当たっている。

今後、多様化する行政需要に対応するため、必要な人材を幅広く求めていきたい。

## 観光客一千万人達成を目標に

### 観光振興

**議員**

河内温泉の湧出は、スペースワールド、門司港レトロと並ぶ貴重な滞在型観光資源として大きく期待されている。

市は観光産業の振興について、どのように考えているか。

**経済局長** 観光産業は、交通宿泊、飲食等幅広い分野に及ぶため、地域経済の活性化に大きな役割を果た

## 地域の人々が先生に ～個性を伸ばす教育～

子どもの学力や個性を伸ばすためには、学校の教科の中で、地域の人々を積極的に活用していくことが求められています。



その取り組み状況について、議員から質問がありました。

教育長は、「地域の人材活用については、特別活動や社会科、理科の学習等で積極的に取り入れている。小学校では、地域の方々の指導による農業体験学習、地域の歴史やほたるの飼育、川の環境等の学習を、また、中学校では、山笠の由来の講話や祇園太鼓の技術、部活動等の指導を受けている。

学校教育活動において、学校・地域・家庭との連携は大切であり、今後とも地域の人材活用に努めたい」と答えました。



スペースワールド

産業振興

本市産業に新しい風が

議員 市は、新しい産業の導入、育成に意欲的に取り組んでいるが、産業構造を転換するため、今後どのように対応していくのか。

局長 地域の活力や雇用を確保していくために、基礎素材型産業中心の産業構造や中小企業の大企業への依存体質を変えていくことが、緊急の課題である。

そこで、①成長が期待されるマルチメディア・情報産業や福祉医療産業等への重点的な支援、②新技術・新製品開発の促進やベンチャー企業の創業への支援、等が重要と考えており、企業や大学と連携して、積極的に取り組んでいきたい。

議員 市は、先般「障害者福祉 障害者などが、社局長 障害の軽重や種別にかかわらず利用できる新しいタイプの通所施設として（仮称）地域活動センターを概ね各区に一か所ずつ整備することとしている。また、センターが整備されるまでの間、市



の未利用施設を活用して通所施設の「分場」を設置したい。このほか、地域で暮らしたいの障害者のニーズに因應するため、障害者四〜五人が、同居あるいは近くに住む世話人の援助を受けながら地域で暮らすことのできるグループ・ホームを、十七年度までに現在の九か所から六〇か所程度に拡大することとしている。

障害者福祉

地域活動センターなどを整備

先般、「戸畑まちづくり」構想が明らかになった。

どう変わる？戸畑区役所周辺

街づくり

議員 先般、「戸畑まちづくり」構想が明らかになった。

区役所を中心とする官公署街の再整備は、一日も早い実現が待たれるが、構想の内容をお尋ねしたい。

再開発

東折尾地区再開発 九年度から整備に着手

議員 黒崎・折尾の中間に位置する東折尾地区の再開発事業は、地域住民から熱い期待が寄せられている。

今後、JRとの調整など、どのように事業を進めていくのかお尋ねする。

都市計画 東折尾地区の再開発は、JR新駅の建設を中心に、都市計画道路、駅前広場等の整備による拠点形成を目指している。駅前には商業・業務系、西側を住居系、東側を工業・流通系と

位置付け、具体的な施設の導入を図ることとしている。八年度末までに都市計画決定手続きを完了し、九年度から土地区画整理手法による整備事業を開始する予定となっている。

なお、JR新駅建設については、現在、JR九州と協議を重ねているところである。

ごみ処理

大型ごみの収集方法を改めては

議員

六年度から、大型ごみの戸別・有料方式による収集が実施されているが、市民から「収集までに日時を要する」「申込手続が必要」など不満の声があがっている。

局長 無料、ステーション方式の収集に改めるべきではないか。環境 現行の収集方法は、ごみの減量化やごみ処理のコスト意識の向上に役立つ。また、ステーション方式に比べ、ごみの持ち出し距離が短いなどの利点もあり、月一回の戸別・有料方法を変更する考えはない。

しかし、申し込みから収集までに日時を要するなどの問題があることから、毎月の収集日を地区ごとに固定できな

いかに、また土曜、日曜等を除き、申し込みを収集日の前日まで常時受け付けられないかなどについて、九年度実施に向け検討している。

工夫と新たな目玉を「わっしょい百万夏まつり」

「わっしょい百万夏まつり」も今年で第10回目の節目を迎えます。このまつりの今後のあり方について、議員から質問がありました。

経済局長は、「今後も、観客と一体となって楽しむ『いきいきパレード』、観光客の関心の高い『夏まつり大集合』、市民自らが参加する『百万踊り』の3イベントを中心に実施していきたい。第10回のまつりでは、より楽しく、魅力あるものになるよう、同まつり振興会で、記念イベントの企画等を検討している」と答えました。



夏まつり大集合



景観と生活

# 隠れている牛をさがせ。

さて、何頭いるでしょう？



□ 本紙は再生紙を使用しています。

□ 全世帯配布

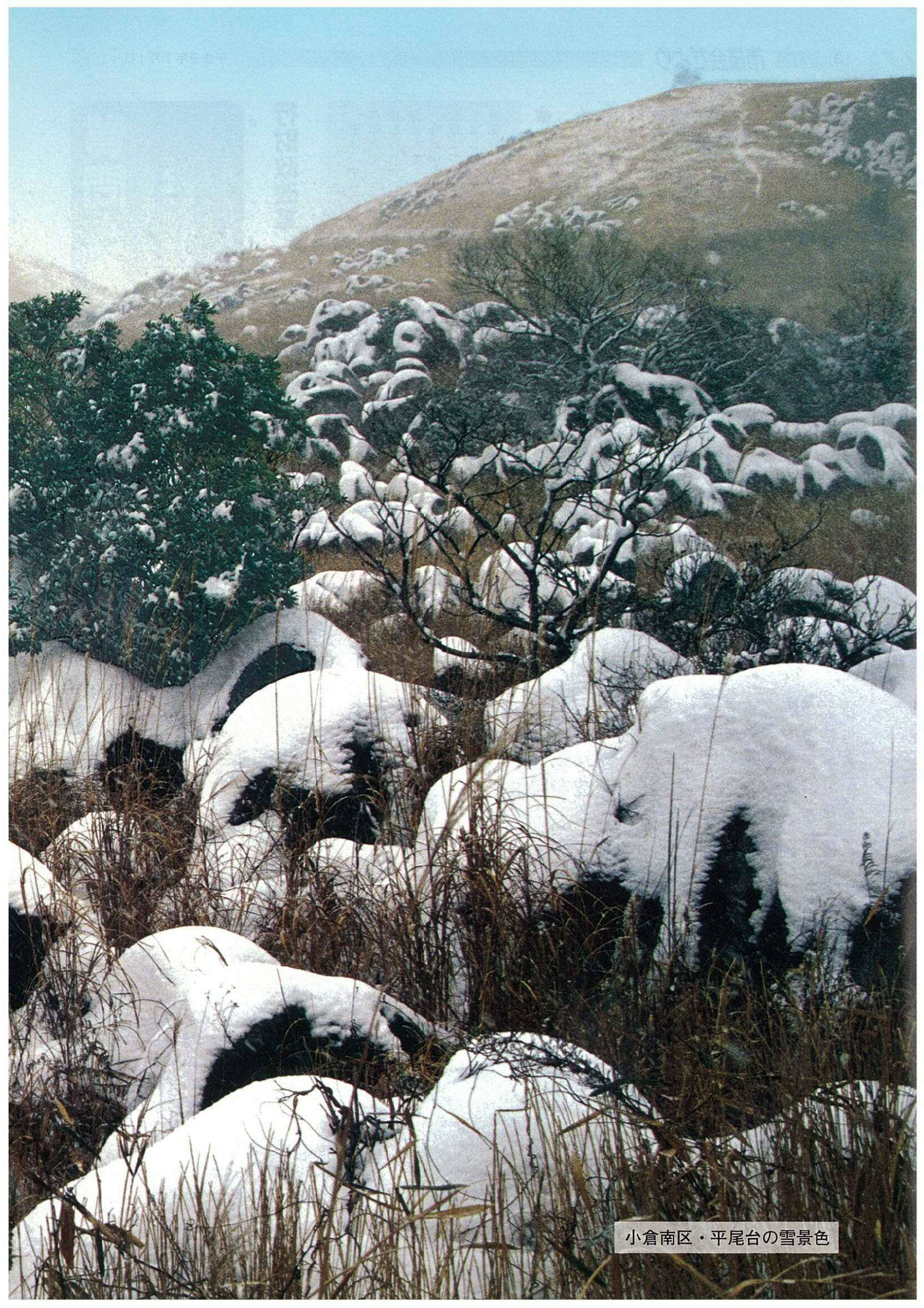
□ 印刷

株式会社

ゼンリンプリンテックス（門司区）

□ 9630001F

答えは、4ページです。



小倉南区・平尾台の雪景色